

令和 6 年（2024 年）7 月 28 日

7 月 28 日(日)、小学5年生から中学3年生までの 24 名が参加し、学園都市センターセミナー室にて「子ども☆ミライ会議第1回子ども企画委員ワークショップ」が行われました。今年度の「子ども☆ミライ会議」は、11月17日(日)に姉妹都市盟約 50 周年記念事業のひとつとして東京たま未来メッセで開催されます。今回は「子ども・若者が考える姉妹都市の魅力の発信と将来にわたり継続できる姉妹都市交流事業」について意見をまとめていきます。



はじめに、子どものしあわせ課長が委員一人ひとりに「子ども企画委員カード」を授与しました。続いて、「子ども☆ミライ会議」のこれまでの経緯と子ども企画委員の役割について、パワーポイントの資料を見て学びました。

また、八王子市の文化財課郷土資料館学芸員から千人同心について、秘書課担当職員から苦小牧市・日光市との姉妹都市についての説明を受け、姉妹都市について関心を高めました。その後、5つのグループに分かれて事前学習をもとに自分達の意見を話し合うグループワークを行いました。



ボランティアの学生リーダー・アドバイザーがグループワークの進行役となり、「姉妹都市の魅力の発信」や「将来にわたり継続できる姉妹都市の交流」について、できることややってみたいことを一人ずつ発表し合いました。同じ意見が出たり、異なる視点の意見があったりと意見交換を通して様々な発見がありました。意見は1つずつ付箋かせんに書き出し、それを大きな紙にまとめて整理していききました。最後は、「子ども☆ミライ会議」本番に向けて検討したいと思うテーマをグループ内で話し合っ

て、各グループの仮テーマを発表しました。

限られた時間で意見をまとめるのは大変な様子でしたが、委員がみんな協力し合い、無事に1回目のワークショップを終えることができました。



「第2回子ども企画委員ワークショップ」は、8月25日(日)に開催します。

「第1回子ども企画委員ワークショップ」で仮決定したグループのテーマを最終決定し、具体的な内容について話し合いをします。事前学習として、情報を集め、具体的な内容やアイデア、実行するための方法など考えてきてください。